

# NEWS RELEASE [www.jogmec.go.jp](http://www.jogmec.go.jp)



独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構

問合せ先： 備蓄企画部企画課 宮沢 TEL:03-6758-8305  
広報担当： 総務部広報課 乾 TEL:03-6758-8106

## 七尾国家石油ガス備蓄基地における

### 平成 28 年度国家備蓄石油ガス放出訓練の実施について

JOGMEC(本部:東京都港区、理事長:黒木啓介)は、平成 28 年 10 月 16 日、国から委託を受けて管理している七尾国家石油ガス備蓄基地(石川県七尾市、以下「七尾基地」という。)において、本年度の国家備蓄石油ガスの放出訓練を実施しました。

七尾基地の放出訓練は緊急時を想定し、国が備蓄する石油ガス(以下、「国備ガス」という。)を隣接する民間基地のタンクに配管輸送で放出(訓練数量:プロパン・ブタン各 300トン)するもので、JOGMEC が主催し、七尾基地の操業会社である ENEOS グローブガスターミナル株式会社が実施主体となって行なったものです。

七尾基地は平成 17 年 7 月から操業を開始しており、緊急時の国備ガスの放出を想定した訓練を平成 20 年度から毎年実施し、今回が 9 回目となります。

訓練の実施にあたっては、計装システムと連動したモニターの活用による運転状況の説明や、訓練従事者の役割別に色分けしたビブスの着用による指揮・命令系統の明示化等、訓練内容の「見える化」を導入するとともに、訓練の実行性の検証につき第三者機関(日本 LP ガス協会)による検証を受けるといった、今年度からの新たな取り組みを行ないました。訓練では関係者の意識も高く、各関係機関への報告、各種作業手順の確認等を本番さながらに実施し、当初計画どおりに無事訓練を終了しました。

#### 【七尾国家石油ガス備蓄基地の概要】

平成 10 年 10 月 立地決定  
平成 17 年 7 月 基地完成・操業開始  
平成 17 年 8 月 第 1 船入港・本格備蓄開始  
平成 20 年 8 月 目標備蓄量(約 25 万トン)達成  
(プロパン 約 5 万トン×3 基)  
(ブタン 約 5 万トン×2 基)



[http://www.jogmec.go.jp/about/domestic\\_008-01.html](http://www.jogmec.go.jp/about/domestic_008-01.html)



事前確認会



隣接基地との境界配管満液確認



計器室での訓練開始指示



ポンプ起動直後の機器確認



訓練進捗状況の説明



検定協会による放出数量の確認